

URAと海外広報


世界は広いよ～ 研究成果を海外のメディアへ！

今羽右左 デイヴィッド 甫*(David Hajime Kornhäuser) KURAシニアURA

17日(水)16時～ S-10 RA研究会セッションと同内容です

point 3

who ?



- Zurich Universityの場合…**
- 大学広報にサイエンスライター6名
 - 科学に興味のある文系出身の人
 - 出来ればメディアの経験も…
- 京都大学の場合…**
- 大学広報にサイエンスライター0名
 - …

- え!!
- 日本の場合… (案)
- サイエンスライター採用
 - 科学に興味のある文系出身の人
 - 出来ればメディアの経験も
 - 英語苦手でもOK!

- いいの。
- 読みやすい
日本語を後で
(外注でも)
英語に
すれば
良い!
そして読みやすい
日本語も使える!
- 日本の場合… (案)
- サイエンスライター採用
 - 科学に興味のある文系出身の人
 - 出来ればメディアの経験も
 - 英語苦手でもOK!


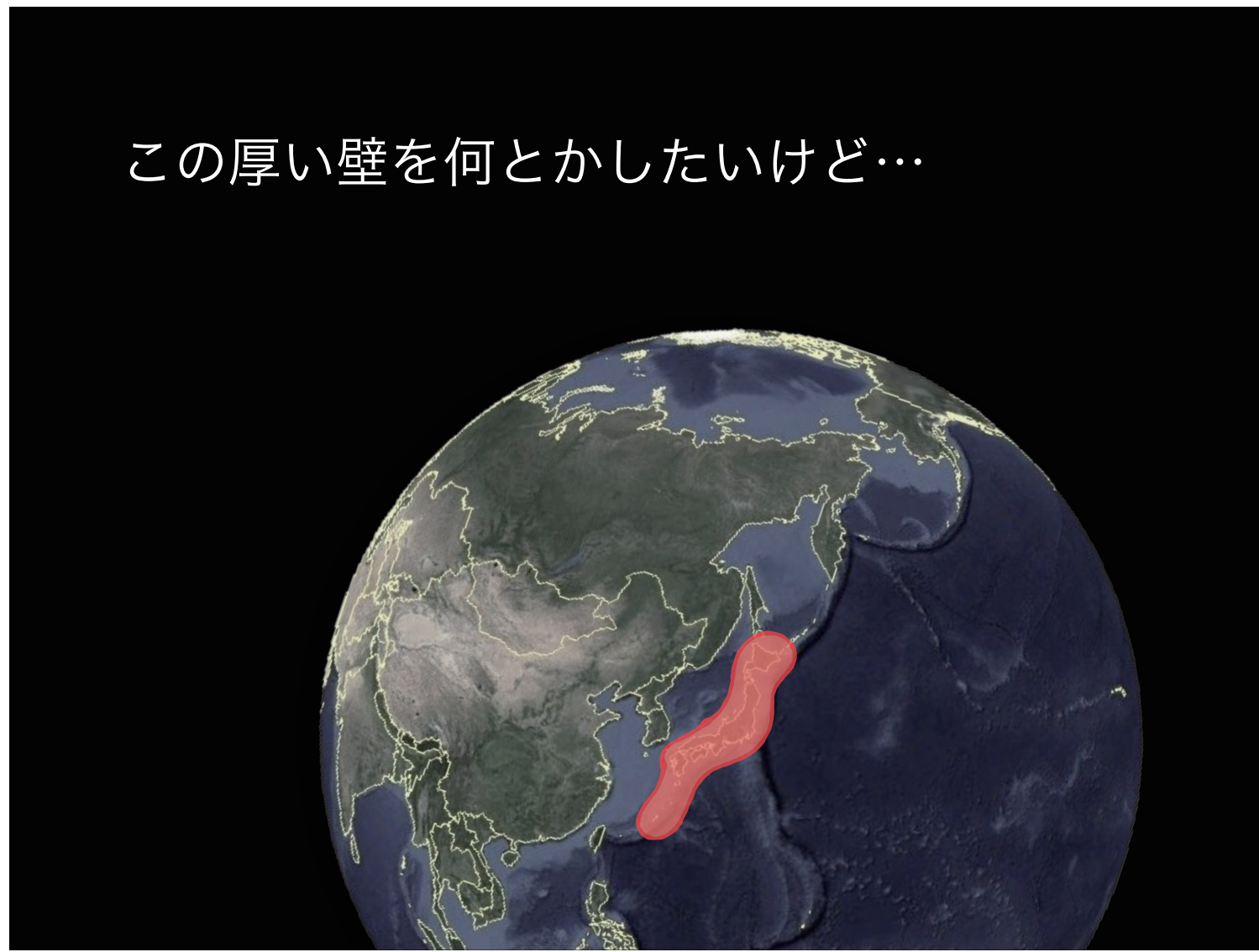
point 4

when ?

now of course!

point 2

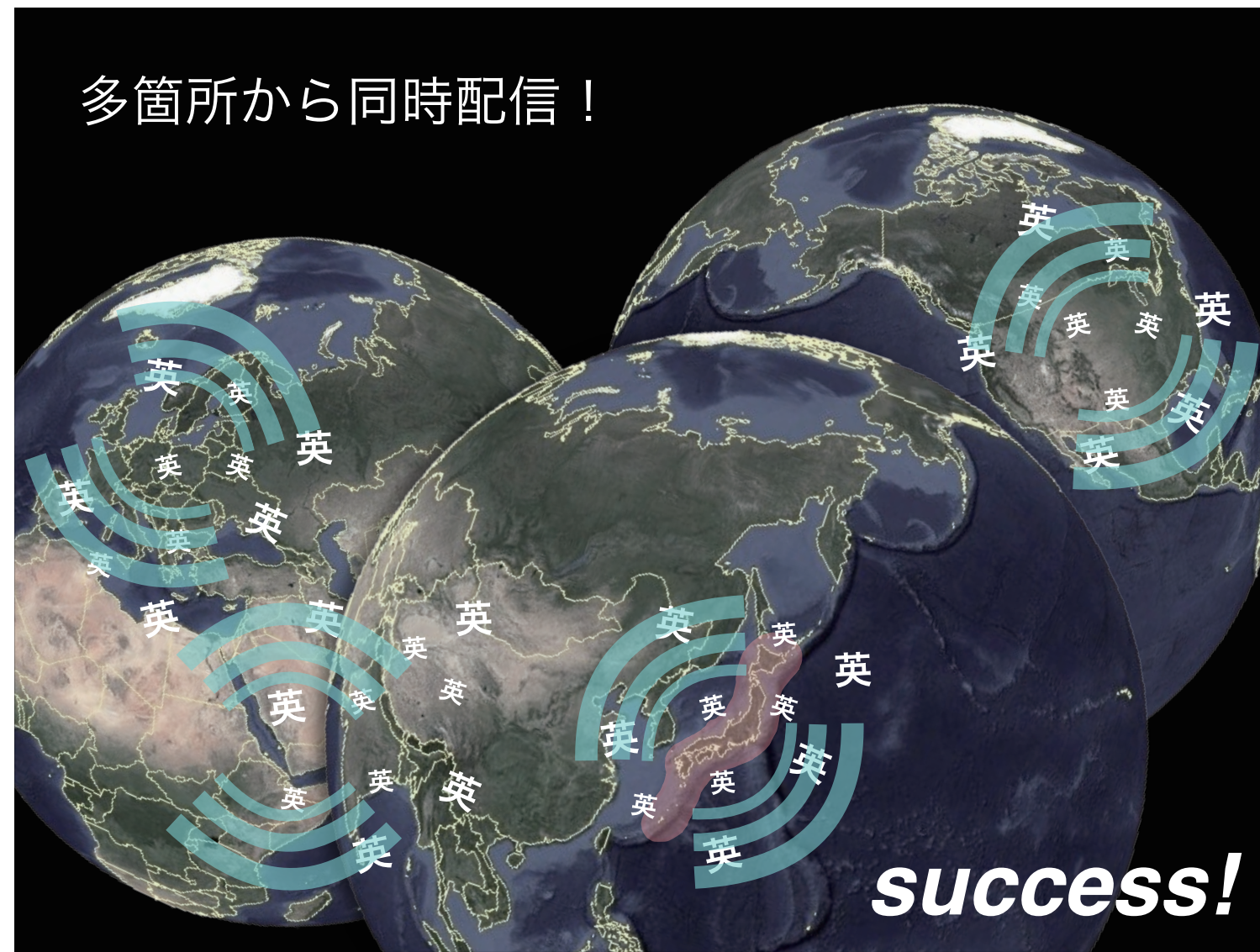
how ?

余談2: 日英プレス向け研究成果発表文の違い

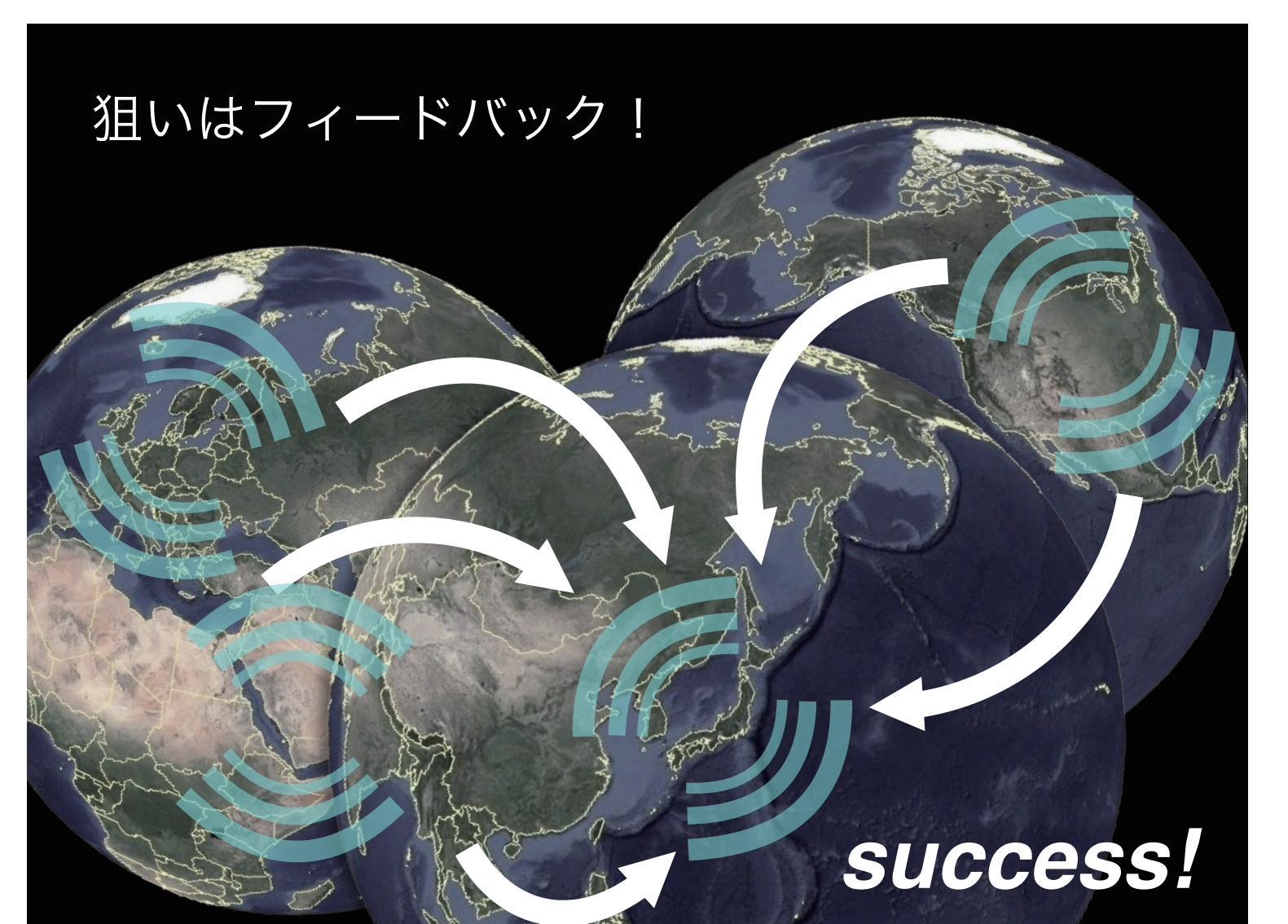
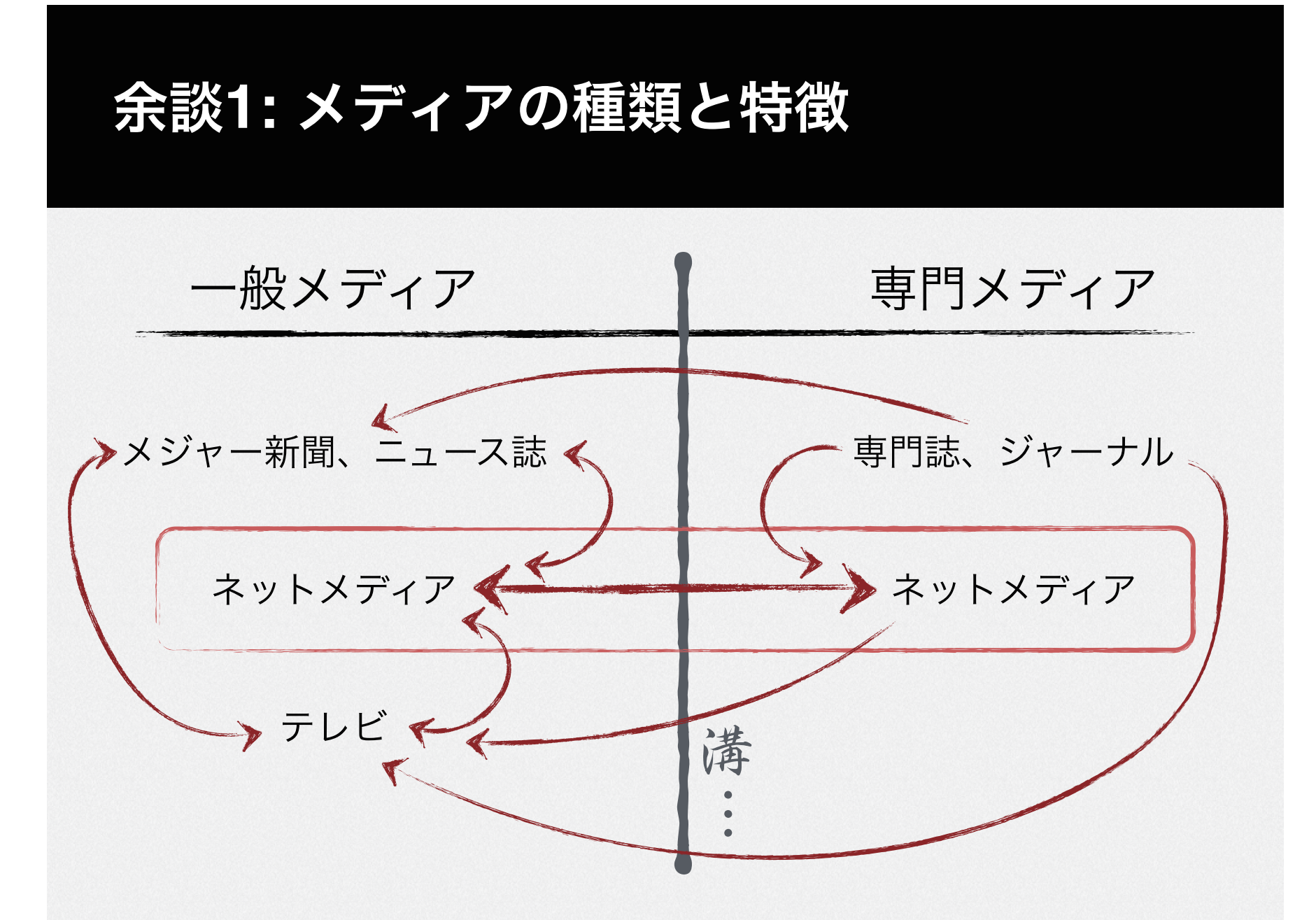
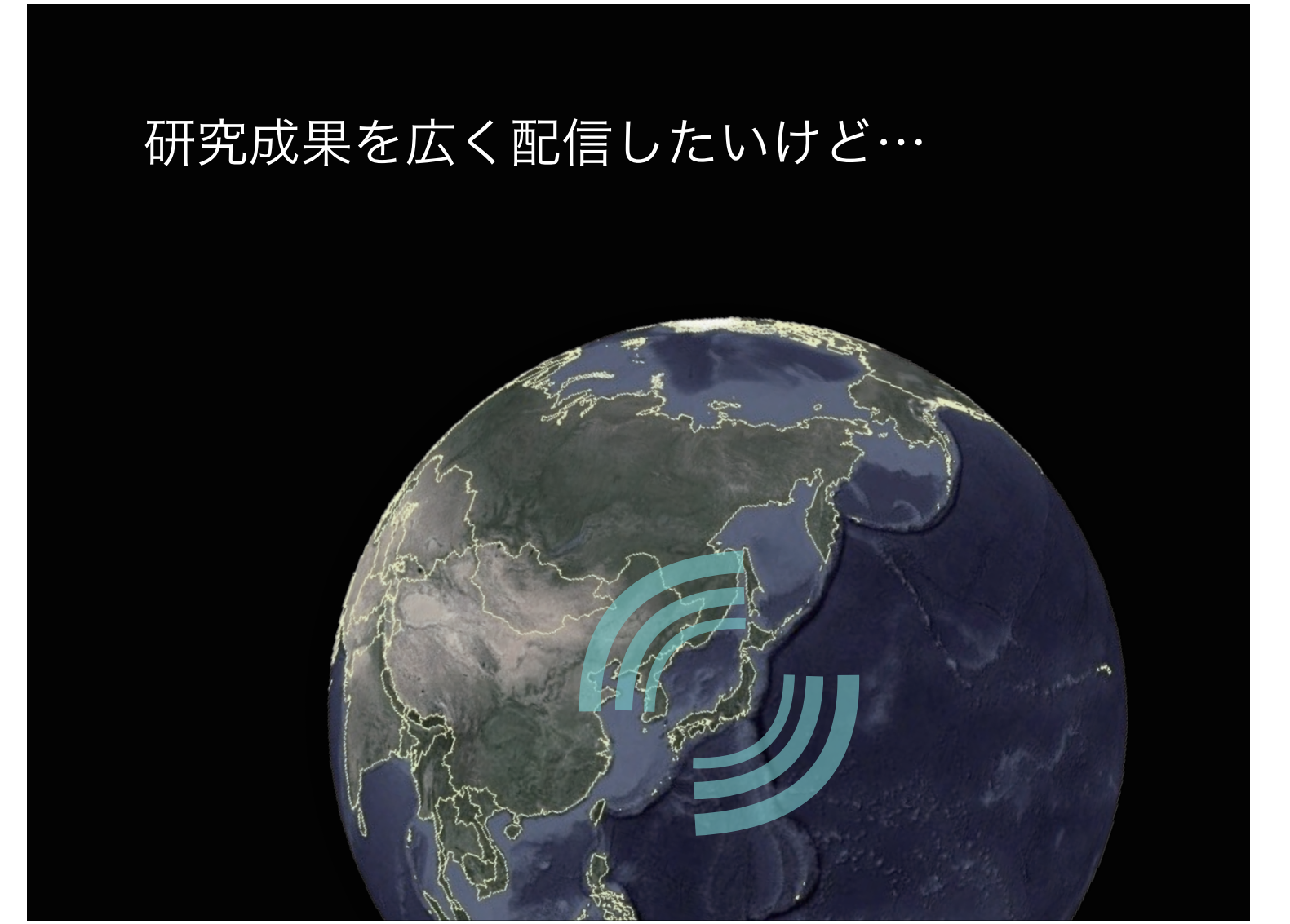
日	英
論文ベース	記事ベース
長い	短い
細かい	(やや)一般向け
図が多い	図が少ない
専門用語だらけ	専門用語控えめ 「研究者の声」

タイトル
図
キャプション



point 1

why ?

cf: <http://www.icems.kyoto-u.ac.jp/j/pr/2012/06/25-nr.html>
<http://www.icems.kyoto-u.ac.jp/e/pr/2012/06/25-nr.html>
http://www.eurekalert.org/pub_releases/2012-06/ific-fcg062212.php

*email david@kura.kyoto-u.ac.jp